

地域イノベーション戦略支援プログラム (平成23年度継続実施地域)

【グローバル型(第Ⅱ期)】

札幌周辺を核とする道央地域	1
広域仙台地域	2
富山・石川地域	3
長野県全域	4
静岡県浜松地域	5
東海広域	6
京都およびけいはんな学研地域	7
関西広域地域(大阪北部(彩都)地域及び神戸地域)	8
福岡・北九州・飯塚地域	9

【グローバル型(グローバル拠点育成)】

函館地域	10
いわて県央・釜石地域	11
ふくしま地域	12
富士山麓地域	13
びわこ南部地域	14
山口地域	15
徳島地域	16
久留米地域	17

地域イノベーション戦略支援プログラム (平成23年度継続実施地域)

【都市エリア型(発展)】

十勝エリア	18
かずさ・千葉エリア	19
岐阜県南部エリア	20
弘前エリア	21
埼玉・圏央エリア	22
米子・境港エリア	23

【都市エリア型(一般)】

鶴岡庄内エリア	24
石川県央・北部エリア	25
和歌山県紀北紀中エリア	26
宍道湖・中海エリア	27
愛媛県南予エリア	28
ふくおか筑紫エリア	29

地域イノベーションクラスタープログラム (平成22年度終了地域)

【都市エリア型(発展)】

千葉・東葛エリア	30
東濃西部エリア	31
三重・伊勢湾岸エリア	32
関西文化学術研究都市及びその周辺エリア	33
広島圏域エリア	34
高松エリア	35
長崎エリア	36

【都市エリア型(一般)】

むつ小川原・八戸エリア	37
ふくい若狭エリア	38
みやざき臨海エリア	39
沖縄沿岸海域エリア	40

都市エリア産学官連携促進事業 (平成21年度終了地域)

【発展型】

長岡エリア	41
和歌山県北部エリア	42

【一般型】

秋田県央エリア	43
横浜内陸部エリア	44
大阪中央エリア	45

都市エリア産学官連携促進事業 (平成20年度終了地域)

【発展型】

福井まんなかエリア	46
-----------	----

【一般型】

米代川流域エリア	47
神奈川東部臨海エリア	48
山梨くになかエリア	49

地域イノベーション戦略支援プログラム

文部科学省では、科学技術を活用した地域活性化のみならず、我が国の科学技術の高度化・多様化等を目指した「地域科学技術振興施策」を積極的に推進しています。

具体的には、優れた研究開発ポテンシャルを有する地域の大学等を核とした産学官によるネットワークを構築し、イノベーションを連鎖的に創出する世界的レベルのクラスター及び地域の特色ある強みを持つクラスターを形成するため、平成14年度から「知的クラスター創成事業」及び「都市エリア産学官連携促進事業」を実施し、これまでに、全国各地で90を超える地域に対して支援を実施してきました。現在の事業実施地域に対しては、「地域イノベーション戦略支援プログラム」において継続課題が終了する平成25年度まで着実に支援を行うこととしています。平成23年度は、全国で29地域（下図参照）が事業を実施しており、持続的なイノベーション創出に向けた取組を進めています。

本事例集では、これまで支援を実施してきた地域のうち、平成20～22年度に事業を終了した地域及び平成23年度に事業を継続している地域における事業成果について紹介します。

平成23年度継続実施地域

グローバル型（17地域）

産学官連携による新技術シーズの創出や実用化につながる研究開発までの一体的な推進、国内外の他地域との連携によるクラスターの広域化など幅広い活動を戦略的に展開することにより、世界中からヒト・モノ・カネを惹きつけ、世界を相手に勝負できる世界レベルのクラスターを形成することを目的とします。

都市エリア型（12エリア）

大学等の「知」を活用して新技術シーズを創出し自立的・継続的な産学官連携基盤を構築することにより、研究開発型の地域産業の育成を図り、小規模でも地域の特色を活かした強みを持つクラスターを形成することを目的とします。

※平成22年度に文部科学省の地域イノベーションクラスタープログラムを実施し、イノベーションを持続的に創出するクラスター形成の取組を行ってきた地域については、これまでのクラスター形成活動等の成果を着実に発展させ、地域が自立して持続的に発展できるクラスターを形成できるよう、「地域イノベーション戦略支援プログラム」の継続地域として事業期間終了まで引き続き支援を行っています。

